提出意見とそれに対する県の考え方

【在宅生活を支える体制の充実と介護予防の推進に関するもの】(1件)

意見の内容

健康寿命の延伸のため、生活習慣病予防対策 や介護予防対策を進めることが重要である。

例えば、個人の健康づくりや介護予防・生活 支援の取組を企業・団体・地域社会全体で応援 していく、地域において介護予防に取り組むリ ーダーを育て、要介護者を増やさないようにす る、全国で特区のような地区のモデルをつくり 展開するなどの取組が必要である。

意見に対する県の考え方

高齢期になっても元気で生きがいのある生活が送れるよう、健康づくりや介護予防の取組を 推進することとしています。

例えば、県民一人ひとりによる主体的な健康 づくりを社会全体で支援するため、健康づくり についての普及啓発等を行うとともに、高齢者 による介護予防の主体的な取組を促進するた め、市町の人材育成などの取組を支援するほか、 先進事例の紹介等により、市町の介護予防・生 活支援等の取組を支援することとしています。

【人材の確保と資質の向上に関するもの】(1件)

意見の内容	意見に対する県の考え方
ヘルパーにもっと料理が上手になってもらい	いただいた御意見につきましては、ホームへ
たい。	ルパーの研修の際の参考にさせていただきま
	す。

【計画の推進・点検体制に関するもの】(1件)

意見の内容	意見に対する県の考え方
パブリック・コメントの他に、高齢者や関係	計画策定に当たっては、学識経験者や保健・
者への積極的な聞き取りを実施した上で、計画	医療・福祉関係者等からなる「山口県高齢者保
を策定し、施策を実行していただきたい。	健福祉推進会議」において、様々な視点からの
	御意見をいただき、計画に反映させ、施策を推
	進することとしています。

【その他】(4件)

意見の内容	意見に対する県の考え方
全国より高齢化が進行しているが、施策はど	本計画では、「地域包括ケアシステムの構築」
こでもやっているものばかりである。	と「高齢者が活躍できる地域社会の実現」を計
	画推進の基本的方向に掲げ、これに対応した施
	策を推進することとしています。
	特に、本計画では、団塊の世代が 75 歳以上と
	なる 2025 年を見据え、地域包括ケアシステムの
	構築に向けた取組を充実・強化するため、在宅
	医療・介護連携の推進や認知症施策の推進を新
	たに施策の柱に位置付け、積極的に取り組むこ
	ととしています。
多数のパブリック・コメントが同時期に実施	山口県パブリック・コメント実施要綱に基づ
され、1ヶ月の募集期間では対応が困難なため、	き実施しており、県のホームページの他に、新
1~2週間ほど期間延長して欲しい。	聞広告等により周知しました。
対応が難しい場合は、今後、パブリック・コ	いただいた御意見は、今後のパブリック・コ
メントの期間は、資料の量や時期等を考慮の上、	メントの実施に当たっての参考にさせていただ
設定して欲しい。	きます。
素案資料のファイル数が多く、資料の参照に	
手間がかかった。ホームページでの資料掲載に	
ついては、参照の手間が極力かからないように	
して欲しい。	
パブリック・コメントの広報が、ホームペー	
ジ以外でどの程度実施されたのか教えて欲し	
V V₀	